

2009.2.28



カブ隊ミステリーツアー

今年はどこに行くのかな？ サブテーマ：約束を守れない者は置いて帰る！



8時30分牛久駅集合。スカウトはインフルや風邪・所要で▲4・恒例の「東京に行きたい人ー。水戸の方に行きたい人ー。」「東京ー」場所はスカウトたちには内緒である。



上り電車が混雑していたので、取手駅で乗り換える。期待と不安がいっぱいのような。いや、全然そうは見えない。とりあえず置いて行かれないようにリーダーを確認しているようだ。



日暮里・秋葉原と乗り換え、最初の目的地の駅に到着。いつも言っているが、「額縁の人はY副長とM副長じゃないぞー！」ここは両国駅である。



今回のミステリーツアーは、日本の国技相撲体験か？おや？デジャブーかな？なんか先週末のような気がするぞ？



そうなのである。先週末もボーイ隊のお江戸見物で来た。偶然にもカブ隊長が、本日の午前プログラムとして考えていたそうである。M副長は下見をしていたこととなる。そして、M副長の通勤経路でもある。体育会系のスカウトはプープーで、戦闘能力のHPゼロ。一昨年のミステリーツアーがスケートで、今年ボーイ隊がスケートに行ったので、スケートだと勝手に盛り上がっていらしい。M:「世の中そんなに甘かねーぞ！スポーツも良いが、学問ちゅう物も大事なのだ」

Mystery Tour



3階からエスカレーターを乗り継ぎ6階の常設展示コーナーへ向かいます。入場料は小学生は無料なり。この無料という言葉に弱いんだなーこれが！



先週の下見により、ボランティアガイドさんに案内依頼。先週はやっていなかった「企画展：えどはくでおさらい！江戸時代～教科書で見たあの人、この絵～」を見学。



江戸の地図。ボタンを押すと明かりが点くのだ。赤い光が昔の街道だそうだ。



豊臣秀吉の発行した金の貨幣。小6向けだったらしくチョット難しかったかな？



江戸時代の貨幣。大判小判がザック・ザク！本物だそうだ。



またまた言うが、「写真の人はY副長とM副長じゃないぞー！」M副長の郷土薩摩英雄「西郷さん」である。「我が胸の、燃ゆる思いに比ぶれば、煙は薄し桜島山」

江戸の主な大火は、①明暦3年(1657年) - 明暦の大火(振袖火事) ②明和9年(1772年) - 明和の大火(行人坂の火事) ③文化3年(1808年) - 文化の大火(芝車坂の火事) 以上を「江戸三大大火」という。その他は、①天和2年(1682年) - 天和の大火(お七火事) ②元禄11年(1698年) - 勅額火事(中堂火事) ③元禄16年(1703年) - 元禄の大火(水戸様火事) ④安政2年(1855年) - 安政の大地震による大火がある。「火事と喧嘩は江戸の華」とあるが、火事はいやだ！てな訳で次の箇所へ移動する。



第2の目的地である隣駅錦糸町に到着。M副長が通勤している駅である。完全に通勤経路となった。休みの日まで会社の下を通るとはトホホである。右写真は、ボーイ隊長が喜びそうなルーペ(虫眼鏡)の専門店【ルーペハウス】。下写真はM副長ランチ御用達の【グツグツ土鍋麻婆豆腐(880円)】の2F・3F中華料理店「家厨房」である。



本所都民防災教育センター
本所防災館



ゾウの銅像だぞー！ここは動物園か？いえいえ。ここは【本所都民防災教育センター・本所防災館】である。ゾウはこのマスコットのようなぞー。ゾウの鼻がポンプ車の消防ホースに似ているからであろう。たぶん？ 江戸東京博物館で、江戸の火事について勉強したが、今度は、現在の災害対策や消防活動についての学ぶのだぞー。関連付けられているプログラムである。



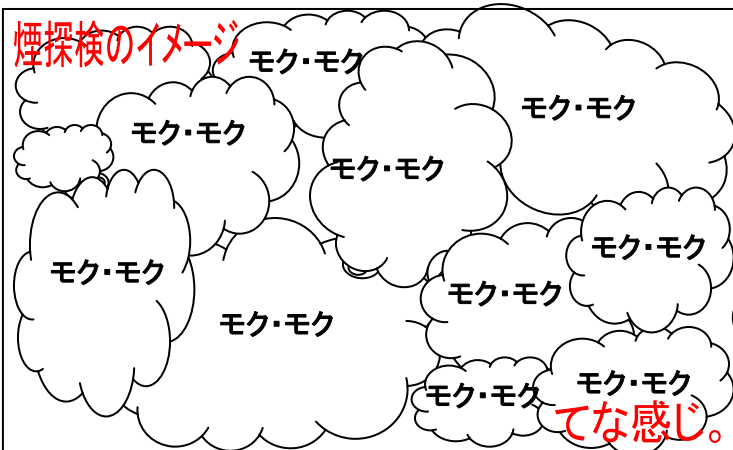
5階の休憩スペースで、チョット遅めの昼食。カブ弁オニギリをモグモグ。ス:「ねー副長。なんでカブ弁はオニギリなの？」 M:「それはな、カブ弁当は「梅干のおにぎり」が基本である。朝の忙しい中、保護者が簡単に作れて持ち運びがやすく、活動時の塩分補給や、梅干の殺菌効果で食中毒の防止・解毒作用・消化促進・疲労回復に役立ち、梅干オニギリは、質素な食べ物だが空腹時のおいしさは格別である。よってカブ弁はオニギリなのじゃー！ 分かったかなー」 ス:「良くわかんない。でも、おいしいから良いや。」 M:「喋って口を動かさないと、オニギリを食べて口を動かすのじゃ！」

最初に4階 3Dシアター残念ながら写真はなし【3Dメガネを掛けて、立体映像、音響システム、座席の振動等、インパクトのある演出を用い、地震をテーマに迫力ある3Dの映像を上映する。】

次は1階 地震体験コーナー【本物そっくりの地震を体験しその恐ろしさを知り、いざという時の行動を身につける。また、3面マルチ画面により、地震に対する備えの重要性をわかりやすく説明している。】大人は、阪神・淡路地震の震度7を体験。写真は、起震マシンに乗り込むカブスカウト。



↑3階 暴風雨体験コーナー体験中につき写真はよその人たちである。【風水害をもたらすほどの強風大雨を体験し、そのすさまじさを知るとともに、強風や大雨に関する知識を高める。上から降り注ぐ水は常温につきかなり冷たかった。強風は、牛久で吹く風のが強いようだ。】



2階の消火体験コーナー(写真はなし)【実際の火災をシミュレートした大型のスクリーンを相手に、消火器や屋内消火栓の使い方を覚える。(残念ながら小5からしか体験できない。大声で「火事だー!」とお手伝い。】上写真は、煙体験コーナーの説明に聞く。【煙の特性や危険性を知ったうえで、煙が充満して視界がきかなくなった体験室の中を避難し、正しい避難の方法を身につけ、冷静な判断力と確実な行動力を養う。】煙はバニラの香り?体験中につき写真はなし。



おや?こちらには親子のゾウの銅像がいたぞー。これより、岐路に着く。言うこと聞かないやつは置いて帰るぞー!

これ以外の活動報告は、例のY副長のムービーとやらでお楽しみください。今日は雨が降らなかった。やはりあの伝説は正しいのか?伝説が通説に変わる日は近いぞー!



予定の時間通り牛久駅に着いたぞー!長:「今日は楽しかったですかー?」2組長「はーい!」一人を除いて楽しかったようだ。良かったぞー!